

# 令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益財団法人永井科学技術財団の令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)期間における理事長の業務執行および事業内容について、以下のとおりご報告いたします。

## 1. 「令和2年度事業報告・決算報告」に関する事項

理事長は、令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)の事業報告、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書・同内訳表、財務諸表に対する注記および令和3年3月31日現在財産目録の各案を作成し同4月21日に監事の監査・承認を受け、同日付で監査報告書を受領した。

なお、本内容は5月の理事会および6月の評議員会に付議された。

## 2. 「理事会」に関する事項

理事長は、令和3年5月6日付にて各理事に対し、下記の第1号から第3号の決議事項を提案し、令和3年5月13日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案全議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

### 決議事項

第1号議案 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)事業報告案の承認

第2号議案 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、財務諸表に対する注記ならびに令和3年3月31日現在財産目録案の承認

第3号議案 定時評議員会の招集

令和3年5月14日付にて、各評議員に対し、次の報告および議案審議のため定時評議員会をWEB会議にて招集

報告事項 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)事業報告

議案事項 (1) 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および令和3年3月31日現在財産目録案の承認

(2) 令和3・4・5年度評議員選任の件

## 3. 「定時評議員会」に関する事項

理事長は、令和3年5月13日の理事会決議事項の承認をもって同5月14日付にて定時評議員会を招集した。これにより、令和3年6月1日に定時評議員会がWEB会議にて開催され、評議員11名出席のもと下記報告事項および第1、2号の決議事

項について審議された。結果、提出された報告事項および各決議事項は原案どおり承認可決され、同日付で定時評議員会議事録を作成した。

#### 決議事項

報告事項 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)事業報告

#### 決議事項

第1号議案 令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および令和3年3月31日現在財産目録案の承認

第2号議案 令和3・4・5年度評議員選任の件

本件は評議員に川合悦藏、厨川常元、多賀康訓、山内康仁、石黒恭生、榎学、川合眞紀、高田雅介、伊澤守康、江龍 修、角田範義、斎藤公明の12氏が再任され、また、田澤真人、宮崎誠一の2氏が新任として承認され就任

#### 4. 「役員変更登記」に関する事項

令和3年6月1日付で、定時評議員会決議に基づく当財団評議員14氏の就任の就任登記を令和3年6月24日に完了した。併せて、当財団ウェブサイトにも更新掲載した。

#### 5. 令和3年度上期「科学技術育成教育助成金」、「企業家支援助成金」および「海外留学生支援助成金」に関する事項

本件の科学技術育成教育助成金および「企業家支援助成金」については、令和3年4月1日～同年5月7日まで、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、以下の応募申請を受け付けた。

- 1) 科学技術育成教育助成金 . . . 4件
- 2) 企業化支援助成金 . . . 1件

また、海外留学生支援助成金については、令和3年5月11日～同年5月21日まで、素形材関連分野および素形材融合分野に関連する研究を専攻する学科がある大学の大学院生に対して、推薦機関長である学長または大学院研究科長に公募を行い、名古屋大学をはじめ6大学より79名の応募申請を受け付けた。

#### 6. 「選考委員会による助成審査および審議結果」に関する事項

本件については、前項における令和3年度上期の科学技術育成教育助成金、企業化支援助成金および海外留学生支援助成金応募申請84件について、令和3年6月10日付で選考委員会を書面決議提案にて開催し、各選考委員の審議・審査の結果に基づき、以下の68件が採択され、理事会に付議することで決定された。

##### ① 令和3年度上期科学技術育成教育助成金

本件は、ものづくり企業のための女性技術者リーダー養成塾（名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター）はじめ申請4件を採択。

## ② 令和3年度上期企業支援助成金

本件は、中部ニュービジネス協議会の企業化支援助成金（名古屋商工会議所）が申請する1件を採択。

なお、同日付で、選考委員長より審議結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

## 7. 「助成金交付決定理事会」に関する事項

理事長は、前項の選考委員会の決定を受けて、令和3年6月15日付にて各理事に対し、下記の報告事項および決議事項を提案し、令和3年6月22日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

報告事項 令和3年度上期 科学技術育成教育助成金、企業化支援助成金および海外留学生支援助成金の交付選考

議案 令和3年度上期 科学技術育成教育助成金、企業化支援助成金および海外留学生支援助成金の交付承認

助成金額については、以下の総額525万円と決定した。

- 1) 科学技術育成教育助成金は、ものづくり企業のための女性技術者リーダー養成塾（名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター）はじめ4件に対し、計160万円の助成
- 2) 企業化支援受給金は、中部ニュービジネス協議会の企業化支援助成金（名古屋商工会議所）1件に対し、50万円の助成
- 3) 海外留学生支援助成金は、名古屋大学 朱 天齊氏はじめ63名に対し、1名あたり5万円を計315万円の助成

## 8. 「令和3年度上期各助成金交付」に関する事項

本件については、令和3年6月22日の理事会決議に基づき、令和3年度上期科学技術育成教育助成金（4名）、企業化支援助成金（1件）および海外留学生支援助成金（63名）の各助成先に対し、助成金交付決定通知を行うとともに、助成金交付申込書の提出を求め、その申請に基づき開催日の1ヵ月前までとして助成金を交付した。海外留学生支援助成金については7月8日までに62名の交付を完了した。なお、当上期以降に発生するものについては、下期での交付となる。〔科学技術育成助成、企業化支援助成の交付決定者：資料①-1、海外留学生支援助成金交付決定者：資料①-2〕

## 9. 「理事会」に関する事項

理事長は、令和3年9月8日付にて理事会を招集した。これにより、令和3年10月12日に理事会が開催され、理事（7名）監事（2名）出席のもと、下記報告事項および第1号の決議事項についてWEB会議にて審議された。結果、提出された報告

事項は原案どおり承認可決され、同日付で理事会議事録を作成した。

#### 決議事項

報告事項 令和3年度上期の事業報告および収支状況報告の件

### 10. 受賞者交歓会の開催に関する事項

理事長は、当財団事業の一つである「令和3年度受賞者講演・交歓会」について令和3年10月12日に名古屋市内の「ホテル ルブラ王山」で開催することを8月27日に決定したが、コロナ禍の中、感染拡大防止策として緊急事態宣言が発令されたため、9月6日付にてWEB・ONLINE 会議にて講演会のみを開催することで前年度までの受賞者他関係各位へ案内した。

なお、講演会の講演者および演題は以下のとおりである。

1) 受賞者講演：濱本 孝一 氏

(国立研究開発法人産業技術総合研究所 極限機能材料研究部門  
蓄電材料グループ グループ長/令和2年度学術賞受賞)

演題：「次世代蓄電池における構造制御技術の開発」

2) 特別講演：小原 章裕 氏

(学校法人名城大学 学長)

演題：「名城大学の現状と展望 ―ワンランク上を目指して―」

### 11. 令和3年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・革新的融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金および同年度下期科学技術育成教育助成金に関する事項

本件については、令和3年9月10日～同年11月12日までの2ヵ月間、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、合計45件の応募申請を受け付けた。

- 1) 財団賞の申請・・・・・・・・・・ 25件
- 2) 研究奨励金の申請・・・・・・・・ 9件
- 3) 共同研究奨励金の申請・・・・・・・・ 1件
- 4) 革新的融合分野奨励金の申請・・・・ 0件
- 5) モノづくり試作奨励金・・・・・・・・ 1件
- 6) 特定課題研究奨励金の申請・・・・ 7件
- 7) 科学技術育成教育助成金の申請・・・・ 2件

### 12. 「選考委員会(令和3年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金の贈呈および同年度下期科学技術育成教育助成金の交付)」に関する事項

本件については、前項における令和3年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)・研究奨励金・共同研究奨励金・革奨励金・特定課題研究奨励金および同年度科学技術育成教育助成金の応募申請45件につき選考委員全員の査読審査を経た後、令和

4年1月21日にWEB会議にて選考委員会を開催した。各選考委員による選考委員会の審議・審査の結果、以下の34件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 令和3年度財団賞候補

本件は、財団賞申請25件のうち、学術賞に東海国立大学機構名古屋大学の亀山達矢はじめ5件、技術賞に東海国立大学機構名古屋大学の入澤寿平はじめ4件、奨励賞に東海国立大学機構名古屋大学の神田英輝はじめ5件の計14件を採択

② 令和3年度研究奨励金・共同研究奨励金・革新的融合分野奨励金および特定課題研究奨励金候補

本件は、研究奨励金にファインセラミックスセンターの穴田智史はじめ9件、共同研究奨励金に産業技術総合研究所の高田瑤子他1名グループの1件、革新的融合分野奨励金に0件、モノづくり試作奨励金に名古屋芸術大学の奥岡夢乃ほか7名、特定課題研究奨励金の中で、超スマート社会研究に愛知工業大学の松河剛司の1件およびカーボンニュートラル研究に名古屋工業大学の石井陽祐はじめ6件の計18件を採択

③ 令和3年度下期科学技術育成教育助成金候補

本件は、科学技術育成教育助成金に豊田工業高等専門学校のものづくり体験記～オリジナルマグネットの製作および愛知総合工科高校の夢志（ゆめ）Innovation 発表会の2件が申請通り採択

なお、同日付で、選考委員長より審議・審査結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

1.3. 「理事会(令和3年度財団賞等贈呈、同年度下期助成金交付決定)」に関する事項

前期の選考委員会による令和3年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題兼金交付の採択結果に基づき、定款第39条第2項および第3項に則り、令和4年2月2日付にて各理事に対し選考委員会審議結果の報告とともに本件の決定についての議案を提案、理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、添付資料に記載の贈呈者・交付者に助成することを令和4年2月8日付で承認可決した。

なお、贈呈・交付金額については、財団賞の学術賞に1件あたり金70万円を5件、技術賞に4件あたり金50万円を4件、奨励賞に1件あたり金50万円を5件、研究奨励金に1件あたり金50万円を9件、共同研究奨励金に1件あたり金100万円を1件、モノづくり試作奨励金に1件あたり金50万円を1件、特定課題研究奨励金に1件あたり金50万円を7件の計32件に対し総額1,750万円の贈呈、また、科学技術育成教育助成金は金30万円を2件60万円の交付として、それぞれ決定した。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

〔財団賞・奨励金贈呈決定者＝資料①-3、助成金交付決定者＝資料①-4〕

#### 1 4. 令和3年度下期科学技術育成教育助成金の交付に関する事項

本件については、令和4年2月8日の理事会決議に基づき、令和3年度下期科学技術育成教育助成金（2件）の助成金交付者に対し「助成金交付決定通知」を行うとともに「助成金交付申請書」の提出を求め、その申請に基づき各交付者の実施日の1ヵ月前までに助成金を交付することとした。

なお、助成金交付者2件は令和4年度の交付予定となる。

#### 1 5. 令和3年度助成事業の実績等に関する事項

当年度事業における財団賞・奨励金・助成金については、助成計画21,000千円（41件／うち予備2,500千円）に対し、総額23,550千円（39件／予備費は海外留学生支援助成金に補てん）の助成実績となった。「資料①-2」

#### 1 6. 令和3年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金贈呈式・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金に関する事項

本件については、令和4年2月8日の理事会決議に基づき、令和3年度財団賞（学術賞・技術賞・奨励賞）受賞者および研究奨励金・共同研究奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金の贈呈者に対し、令和4年2月10日に各贈呈決定通知を発送するとともに、令和4年3月15日にWeb会議で贈呈式を行った。

#### 1 7. 「理事会」に関する事項

本件は、令和4年3月15日にWeb会議で下記事項についての報告および議案審議を行った。

##### 報告事項

1. 令和3年度事業報告の件
2. 令和3年度収支決算見込み報告の件

##### 決議事項

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 令和4年度事業計画案承認の件      |
| 第2号議案 | 令和4年度収支予算案承認の件      |
| 第3号議案 | 令和3年度余剰金を基本財産へ繰入れる件 |
| 第4号議案 | 令和4・5年度選考委員選任の件     |

以上